

一般社団法人日本ソムリエ協会
名誉顧問



熱田 貴

ATSUTA TAKASHI

北の大地、北海道・阿寒に

初めて旅してからはや半世紀をこえます。阿寒の地に惚れた原因には幾つかある。その中でも人生で惚れて惚れ抜いた御方が何人かいます。前田正名（1850～1921）

もそのひとりです。九州は鹿児島の出なのに何故か阿寒の大

自然に惚れた男、前田は若くしてフランスに渡り、帰国後、我が國の殖産に努め、ワイン王国山梨県令（知事）も努めました。フランスの農学者シャルル・バルテー（フランスの葡萄苗木研究家）はワイン用葡萄の一万本を越える苗木を前田に託し、日本に持

ち帰えさせたり、前田自身は

山梨の若者高野正誠と土屋龍憲の通訳を兼ねてフランスへ渡り年間面倒を見た人物でもある。我が国のワイン産業、特に葡萄栽培に尽力されました。

1892年から始まる阿寒

と前田正名の繋がり。

前田翁によつて日本で2番目に指定された国立公園、阿寒湖の大自然が護られてきた。正名はスイスに勝るとも劣らぬ景観。此の山の樹は切る山ではなく、観る山にすべきであると

財産とす、現在私達がこうしてワインを楽しめる原点に前田正名翁がいらっしゃいますことを忘れてはいけないと信じます。ワインをこよなく愛する皆様に阿寒を訪れる事を是非お勧めします。鶴雅グループの宿存されている鶴雅のワインを味わいながら野口雨情や前田正名翁になり切りませんか。貴方は必ずや鶴雅グループの宿で『完璧の更に完璧』を体験出来ます。此れから始まる鶴雅グループ70年の新しい歴史にお祝い申し上げます。

追伸／あかん遊久の里鶴雅の原点『阿寒百年水』をお楽しみくださいませ。鶴雅さんのスタッフの皆さまのあの笑顔、お料理の美味さの原点全てが此の阿寒百年水だと信じています。

「イランカラブテ（あなたの心にそつと触れさせてください）」